

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】 第 1 部門第 2 区分
【発行日】 令和 5 年 4 月 26 日 (2023.4.26)

【公開番号】 特開 2022-185617 (P2022-185617A)
【公開日】 令和 4 年 12 月 15 日 (2022.12.15)
【年通号数】 公開公報 (特許) 2022-231
【出願番号】 特願 2021-93343 (P2021-93343)
【国際特許分類】
A 63 F 7/02 (2006.01)
【FI】
A 63 F 7/02 320

10

【手続補正書】
【提出日】 令和 5 年 4 月 18 日 (2023.4.18)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】 特許請求の範囲
【補正対象項目名】 全文
【補正方法】 変更
【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】
【請求項 1】

遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、
通常状態と、前記有利状態とは異なる状態であって前記通常状態よりも遊技者にとって
有利な特別状態と、に制御可能な状態制御手段と、
演出を実行する演出実行手段と、
表示手段と、を備え、

30

前記表示手段は、装飾識別情報の可変表示を表示可能であり、
前記有利状態は、第 1 有利状態と、該第 1 有利状態とは異なる第 2 有利状態と、を含み、
可変表示の表示結果が第 1 特定表示結果となったときに、前記第 1 有利状態に制御可能
であり、
可変表示の表示結果が第 2 特定表示結果となったときに、前記第 2 有利状態に制御可能
であり、

40

前記演出実行手段は、
表示結果が前記第 1 特定表示結果となる可変表示が実行されたときに、装飾識別情報
を前記表示手段の中央表示領域に停止表示させ、前記有利状態に制御されることを示唆す
るよう演出を実行し、
表示結果が前記第 2 特定表示結果となる可変表示が実行されたときに、装飾識別情報
を前記表示手段の中央表示領域に停止表示させることなく、前記有利状態に制御されるこ
とを示唆するよう演出を実行する、遊技機。

【手続補正 2】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0004
【補正方法】 変更
【補正の内容】
【0004】

特許文献 1 に開示されている遊技機は、改良の余地があった。

【手続補正 3】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0006

50

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、
通常状態と、前記有利状態とは異なる状態であって前記通常状態よりも遊技者にとって
有利な特別状態と、に制御可能な状態制御手段と、

演出を実行する演出実行手段と、

表示手段と、を備え、

前記表示手段は、装飾識別情報の可変表示を表示可能であり、

前記有利状態は、第1有利状態と、該第1有利状態とは異なる第2有利状態と、を含み、 10
可変表示の表示結果が第1特定表示結果となったときに、前記第1有利状態に制御可能
であり、

可変表示の表示結果が第2特定表示結果となったときに、前記第2有利状態に制御可能
であり、

前記演出実行手段は、

表示結果が前記第1特定表示結果となる可変表示が実行されたときに、装飾識別情報
を前記表示手段の中央表示領域に停止表示させ、前記有利状態に制御されることを示唆す
るように演出を実行し、

表示結果が前記第2特定表示結果となる可変表示が実行されたときに、装飾識別情報
を前記表示手段の中央表示領域に停止表示させることなく、前記有利状態に制御されるこ 20
とを示唆するように演出を実行する

ことを特徴とする遊技機。

30

40

50